

2025(令和7)年度

学校推薦型選抜(公募)

入学者選抜要項

- システムデザイン工学部
- 未来科学部
- 工学部
- 理工学部
- 工学部第二部(夜間部)

出願期間内に、以下のページにアクセスのうえ、出願開始してください

TDU 東京電機大学 インターネット出願サイト

<https://www.dendai.ac.jp/prospective-students/>

TDU 東京電機大学

■目次

大学のアドミッションポリシー（入学者受入れの方針）	1
各学部のアドミッションポリシー（入学者受入れの方針）	1
1. 募集人員	3
2. 選考日程等	3
3. 出願方法・出願書類	4
4. 出願資格（成績および履修に関する要件を含む）	6
5. 選考会場（本学キャンパス案内）	7
6. 選考方法	8
7. 受験に際しての注意事項	14
8. 合格発表	15
9. 入学手続	15
10. 入学手続金および初年度の学費等	16
11. 第2年次以降の学費	17
12. 入学後に使用するパソコン	18
13. 入学前教育の実施	18
14. よくある質問	19
15. その他	21

■巻末

- ・インターネット出願の手引き
- ・合否照会の方法
- ・入学手続の方法

■個人情報の取扱い

- ・出願および入学手続で提出いただいた個人情報は、「学校法人東京電機大学個人情報保護に関する規程」に従い、入学者選抜、合格発表、入学手続およびこれらに付随する事項、並びに統計的集計、高等学校等への情報提供（個人名は非公表）を行うために利用します。
- ・これらの業務の一部を、東京電機大学が指定した業者に委託することがあります。その場合、個人情報を委託業者に提供することがありますが、提供する情報は必要な範囲内に限定します。予めご了承ください。

■入学者選抜全般に関するお問い合わせ先：

東京電機大学 入試センター

<お問い合わせ専用フォーム>



★お問い合わせは、[専用フォーム](#)からお願いします。

（回答までには日曜日・本学休業日をのぞいて、2,3日程度要する場合があります。）

お急ぎの場合はTEL03-5284-5151へお願いします。受付時間：平日・土曜 9:30～17:00 ※日曜日・本学休業日のぞく

◇お問い合わせに際しては、出願予定者の氏名、出願希望の入学者選抜名・学部/学科(学系)名、本学インターネット出願サイトのログインID（※既に取得済の方のみ）をフォーム内でお知らせください。

◇インターネット出願サイトの操作方法、入学検定料の支払方法、入学志願票の印刷等に関する質問は、E 楽サポートセンターまでお問い合わせください（お問い合わせ先はインターネット出願サイトに掲載しております）。

大学のアドミッションポリシー（入学者受入れの方針）

■大学【学士課程】のアドミッションポリシー

東京電機大学は、工学・理学・情報分野における科学技術に興味を持ち、志望する各学部・学科（学系）の教育方針やカリキュラム、研究の内容、求める学生像を十分理解し、本学の教育・研究理念である「技術は人なり」の精神のもと、卒業後、自立した科学技術者として社会への貢献を目指す学生を求めます。

なお、本学では、各学部・学科（学系）のアドミッション・ポリシーを踏まえて、高等学校等の課程や実社会で学んだ以下の学力の3要素を総合的・多面的に評価するため、多種多様な入学者選抜を実施し入学者を受け入れていきます。

- 1 高等学校等の課程で学ぶ知識・技能（特に外国語、数学、理科、国語など）
- 2 思考力・判断力・表現力等の能力
- 3 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度

各学部のアドミッションポリシー（入学者受入れの方針）

システムデザイン工学部

システムデザイン工学部は、ディプロマ・ポリシー及びカリキュラム・ポリシーに則り、社会環境の変化と科学技術の革新に対応でき、社会が必要とするイノベーションを引き起こせる専門技術者を育成します。本学の教育・研究理念である「技術は人なり」に共感し、次に掲げる知識・技能や能力、目的意識・意欲を持った学生を求めます。

（1）求める学生像

- 1 システムデザイン工学部の各分野での技術に強く興味を持ち、基礎学力を身につけている学生
- 2 多様な学部共通科目の履修を通して、思考力・判断力・表現力・倫理観を修得し、ひとの魅力的な生活空間の創造に必要な「モノ・コト」をデザインし具現化できる技術者をを目指す学生
- 3 システムデザイン工学部における多様な専門科目の履修を通して、主体性を持って多様な人々と協働して学び、自ら課題を発見し、解決する意欲のある学生

（2）入学前に学習しておくことが望ましい内容

高等学校等の課程全般の基礎的な知識・技能を学習しておくこと。特に数学、理科（物理・化学）、英語及び国語（現代文）は、十分な基礎学力を身に付けておくこと。

未来科学部

未来科学部は、ディプロマ・ポリシー及びカリキュラム・ポリシーに則り、自ら問題を発見し解決する能力（プロの能力）と広い視野と、時代の方向性を見通すことのできる心構え（豊かな教養）を併せ持つ技術者を育成します。本学の教育・研究理念である「技術は人なり」に共感し、次に掲げる知識・技能や能力、目的意識・意欲を持ち、社会への貢献に強い関心を有する学生を求めます。

（1）求める学生像

- 1 未来科学部の各分野での技術に強く興味を持ち、基礎学力を身につけている学生
- 2 多様な学部共通科目の履修を通して、思考力・判断力・表現力・倫理観を修得し、豊かな教養を持つ技術者をを目指す学生
- 3 未来科学部における多様な専門科目の履修を通して、主体性を持って多様な人々と協働して学び、自ら課題を発見し、解決する意欲のある学生

（2）入学前に学習しておくことが望ましい内容

高等学校等の課程全般の基礎的な知識・技能を学習しておくこと。特に数学、理科（物理・化学）、英語及び国語（現代文）は、十分な基礎学力を身に付けておくこと。

工学部

工学部は、ディプロマ・ポリシー及びカリキュラム・ポリシーに則り、安全で快適な社会の発展に貢献できる技術者を育成します。本学の教育・研究理念である「技術は人なり」に共感し、次に掲げる知識・技能や能力、目的意識・意欲を持った学生を求めます。

(1) 求める学生像

1. 工学部の各分野での技術に強く興味を持ち、基礎学力を身につけている学生
2. 多様な学部共通科目の履修を通して、思考力・判断力・表現力・倫理観を修得し、安全で快適な社会の発展に貢献できる技術者をを目指す学生
3. 工学部における多様な専門科目の履修を通して、主体性を持って多様な人々と協働して学び、自ら課題を発見し、解決する意欲のある学生

(2) 入学前に学習しておくことが望ましい内容

高等学校等の課程全般の基礎的な知識・技能を学習しておくこと。特に数学、理科（物理・化学）及び英語は、十分な基礎学力を身につけておくこと。

理工学部

理工学部は、ディプロマ・ポリシー及びカリキュラム・ポリシーに従い、高度な専門性と豊かな人間性を兼ね備えた「未来型科学技術者」を養成します。本学の教育・研究理念である「技術は人なり」に共感し、次に掲げる知識・技術や能力、目的意識・意欲を持った学生を求めます。

(1) 求める学生像

1. 理工学分野に強く興味を持ち、理工学部で修得した知識と技術を活かして未来の社会で活躍することを望む学生
2. 各種のプロジェクト科目や学部共通教育科目を通して、思考力・判断力・表現力・倫理観を修得し、幅広い教養を備えた未来型科学技術者をを目指す学生
3. 理工学部における主コース・副コースの選択を通して、主体性を持って自らの学びを追求し、さらに多様な人々と協働して問題を解決しようとする意欲のある学生

(2) 入学前に学習しておくことが望ましい内容

高等学校等の課程全般の基礎的な知識・技術を学習しておくこと。特に数学及び英語は、理工学部の全学系で求められる知識であるため、十分な基礎学力を身に付けておくこと。加えて、理工学部の各学系が求める教科に関する基礎学力を身に付けておくこと。

工学部第二部（夜間部）

工学部第二部は、ディプロマ・ポリシー及びカリキュラム・ポリシーに則り、実社会で真に必要とされる能力を備えた技術者を育成します。本学の教育・研究理念である「技術は人なり」に共感し、次に掲げる知識・技能や能力、目的意識・意欲を持った学生を求めます。

(1) 求める学生像

1. 工学部第二部の各分野での技術に強く興味を持ち、基礎学力を身につけている学生
2. 多様な学部共通科目の履修を通して、思考力・判断力・表現力・倫理観を修得し、安全で快適な社会の発展に貢献できる技術者をを目指す学生
3. 工学部第二部における多様な専門科目の履修を通して、主体性を持って多様な人々と協働して学び、自ら課題を発見し、解決する意欲のある学生

(2) 入学前に学習しておくことが望ましい内容

高等学校等の課程全般の基礎的な知識・技能を学習しておくこと。特に数学、物理及び英語は、十分な基礎学力を身につけておくこと。

1. 募集人員

キャンパス	学 部	学科・学系	募集人数
東京千住キャンパス	システムデザイン工学部	情報システム工学科 デザイン工学科	各学科・学系とも 若干名
	未来科学部	建築学科 情報メディア学科 ロボット・メカトロニクス学科	
	工学部	電気電子工学科 電子システム工学科 応用化学科 機械工学科 先端機械工学科 情報通信工学科	
	工学部第二部 (夜間部)	電気電子工学科 機械工学科 情報通信工学科	
埼玉鳩山キャンパス	理工学部 (理工学科)	理学系 生命科学系 情報システムデザイン学系 機械工学系 電子情報・生体医工学系 建築・都市環境学系	

※ 本選抜で出願できるのは、1学部学科・学系のみとなります（複数学部学科・学系の併願はできません）。

※ 通学先のキャンパスは、入学から卒業まで変更ありません。

2. 選考日程等

内 容	日 程
出願期間 (1.出願登録⇒2.書類郵送)	2024年11月15日(金)10時～11月26日(火)[最終日の消印有効] ・インターネット出願サイトからの出願登録および入学検定料納入後、出願書類を郵送してください。 ・書類郵送は、郵便局窓口から「簡易書留・速達郵送」で送付ください（郵便局窓口時間を考慮のうえ、余裕を持って出願登録を行ってください）。
受験票発行日 (マイページでの発行)	2024年12月9日(月)13時～
選 考 日	2024年12月14日(土)(※全学科・学系で実施) 2024年12月15日(日)(※一部の学部学科のみ実施。詳細は「 6. 選考方法 」を参照)
合格発表日 (マイページでの発表)	2024年12月20日(金)13時～ (※詳細は「 8. 合格発表 」を参照)
入学手続期間 (金融機関窓口からの振込)	■第1回入学手続期間(入学手続金のうち入学金の納入) 2024年12月20日(金)～2025年1月6日(月) ■第2回入学手続期間(入学手続金のうち授業料等の納入) 2025年1月10日(金)～2025年1月20日(月) (※詳細は「 9. 入学手続 」「 10. 入学手続金および初年度の学費等 」を参照)

3. 出願方法・出願書類

(1) 出願登録方法

インターネット出願サイトからの出願登録を行ってください。(出願登録後、入学検定料の納入および出願書類の郵送が必要です。)

詳しくは巻末の「インターネット出願の手引き」を確認の上、手順に従って出願をしてください。

(2) 出願書類

出願書類	摘要
①入学志願票	<p>インターネット出願サイトからの出願登録および入学検定料納入後、 マイページから入学志願票 (PDF) をダウンロード・印刷してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 詳細は巻末の「インターネット出願の手引き」を参照。 ・ 理工学部 理学系の出願者は、個別面接 [口頭試問] で希望する教科(科目)を、インターネット出願登録時に選択していただきます。
②推薦書	<p>本学 Web サイトの学校推薦型選抜(公募)ページ (※左記リンク先) より、 Word ファイルをダウンロード・印刷してください。(本学所定書式以外は不可)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 所定の事項 (学力の3要素に関する評価を含む) を推薦者 (高校教員や予備校の教員等) が記入し、厳封したもの。出願日から遡って3ヶ月以内に発行された推薦書を提出してください (手書きまたは Word 入力の、いずれでも構いません)。校印または推薦者の捺印が必要です。
③志望理由書	<p>本学 Web サイトの学校推薦型選抜(公募)ページ (※左記リンク先) より、 Word または PDF ファイルをダウンロードしてください。(本学所定様式以外は不可)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ パソコンで入力する場合は、<Word ファイル>に所定の事項を入力後、印刷してください。(Word ファイルのレイアウトは変更しないでください。) ・ 手書きで記入する場合は、<PDF ファイル>を印刷後、所定の事項を記入してください。(黒ボールペンを使用してください。鉛筆や消えるボールペンは使用しないでください) ・ 日本語を使用してください。
④調査書	<p>出身学校長が作成し、厳封したもの</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 出願日から遡って3ヶ月以内に発行された調査書を提出してください。(※第3学年1学期または前期までの成績・履修科目等が記載されている必要があります)

(3) 出願書類の郵送方法

- ① インターネット出願サイトのマイページから、「宛先ラベル」を印刷してください。(「①入学志願票」と一緒に印刷されます。)
- ② 各自で用意した角2サイズ以上の封筒に、「宛先ラベル」を貼ってください。
- ③ 出願書類をすべて封筒内に同封し、郵便局窓口から【簡易書留・速達郵便】で郵送してください。

(4) 出願書類についての注意事項

- ① 出願書類を受理した後は、原則として記載事項の変更および書類の返還はいたしません。
- ② 出願書類に不備がある場合、出願者または高等学校などに電話・メール等により個別連絡をします。
- ③ 出願書類に虚偽の記載および不正な申告があった場合は、受験および入学を認めないことがあります。

(5) 入学検定料の納入

入学検定料 35,000 円

- ① インターネット出願登録時に、「コンビニエンスストア」「クレジットカード」「ペイジー対応 ATM」から、いずれかのお支払い方法の選択が可能です。また、いずれの支払い方法においても、別途、事務手数料が必要です。事務手数料金額はインターネット出願サイトでご案内しております。
 - ② 詳細は巻末の「インターネット出願の手引き」を参照してください。
- ※ 上記で選択した方法以外によるお支払いは一切できません。

(6) 受験票の発行および印刷

- ① 受験票発行日（「[2.選考日程等](#)」参照）以降に、各自でダウンロード・印刷（A4 サイズ、白黒・カラーいずれでも可）をしてください。（本学から受験票の郵送はいたしません。）
 - ② 印刷した受験票は、選考当日に忘れずに持参してください。（紛失した場合、再度印刷が可能です。）
- ※ 受験票の発行方法は、巻末の「インターネット出願の手引き」を必ずご確認ください。

4. 出願資格（成績および履修に関する要件を含む）

以下の(1)～(3)の全ての条件を満たす者。

- (1) 2025(令和7)年3月に高等学校（中等教育学校）を卒業見込みの者、
または2024(令和6)年3月に卒業した者。
- (2) 2025(令和7)年3月に当該学校を卒業見込みの者については、当該学校における第3学年1学期または前期までの成績に関して、下記の出願する学科・学系別の要件を満たすこと。
2024(令和6)年3月に当該学校を卒業した者については、当該学校における卒業までの成績に関して、下記の出願する学科・学系別の「全体の学習成績の状況」以外の要件を満たすこと。
- (3) 高校教員（校長、教頭、担任、進路指導）または学校法人が設置した予備校の教員（クラス担任）等の推薦が受けられる者。

■成績および履修に関する要件 【出願資格(2)】

学 部	学科・学系	成績および履修に関する要件
システムデザイン 工学部	情報システム工学科	全体の学習成績の状況が3.5以上の者。
	デザイン工学科	全体の学習成績の状況が3.5以上の者。

未来科学部	建築学科	数学Ⅲを履修中もしくは履修済みの者。 ※理数科の場合は、理数数学Ⅱと読み換える。 ※工業科の場合は、数学Ⅰおよび数学Ⅱと読み換える。
	情報メディア学科	全体の学習成績の状況が3.5以上の者で、 数学Ⅲおよび物理を履修中もしくは履修済みの者。 ※理数科の場合は、理数数学Ⅱおよび理数物理と読み換える。
	ロボット・メカトロニクス学科	数学Ⅲおよび物理を履修中もしくは履修済みの者。 ※理数科の場合は、理数数学Ⅱおよび理数物理と読み換える。

工 学 部	電気電子工学科	全体の学習成績の状況が3.4以上の者で、 数学Ⅲおよび物理を履修中もしくは履修済みの者。 ※理数科の場合は、理数数学Ⅱおよび理数物理と読み換える。
	電子システム工学科	全体の学習成績の状況が3.4以上の者で、 数学Ⅲおよび物理を履修中もしくは履修済みの者。 ※理数科の場合は、理数数学Ⅱおよび理数物理と読み換える。
	応用化学科	全体の学習成績の状況が3.4以上の者。
	機械工学科	全体の学習成績の状況が3.4以上の者で 数学Ⅲおよび物理を履修中もしくは履修済みの者。 ※理数科の場合は、理数数学Ⅱおよび理数物理と読み換える。
	先端機械工学科	全体の学習成績の状況が3.4以上の者で、 数学Ⅲおよび物理を履修中もしくは履修済みの者。 ※理数科の場合は、理数数学Ⅱおよび理数物理と読み換える。
	情報通信工学科	全体の学習成績の状況が3.4以上の者で、 数学Ⅲを履修中もしくは履修済みの者。 ※理数科の場合は、理数数学Ⅱと読み換える。

理工学部 (理工学科)	理学系	全体の学習成績の状況が3.4以上の者。
	生命科学系	なし
	情報システムデザイン学系	全体の学習成績の状況が3.4以上の者。
	電子情報・生体医工学系	全体の学習成績の状況が3.4以上の者。
	機械工学系	全体の学習成績の状況が3.4以上の者で、 物理基礎または物理を履修中もしくは履修済みの者。 ※理数科の場合は、理数物理と読み換える。
	建築・都市環境学系	全体の学習成績の状況が3.4以上の者。

工学部第二部 (夜間部)	電気電子工学科	全体の学習成績の状況が3.2以上の者。
	機械工学科	全体の学習成績の状況が3.2以上の者。
	情報通信工学科	全体の学習成績の状況が3.2以上の者。

※「全体の学習成績の状況」は、大学教育に必要な基礎学力の状況を把握する指標として利用します
(出願時に「全体の学習成績の状況」の要件を設けない学科・学系においても同様です)。

※ 本選抜は、他大学との併願が可能です。

5. 選考会場 (本学キャンパス案内)

学 部	選考会場 (本学キャンパス)
システムデザイン工学部 未来科学部 工学部 工学部第二部	<p>■東京千住キャンパス (東京都足立区)</p> <p>アクセス MAP (交通案内) </p> <p>(※集合場所等は、1号館1階にて当日案内します)</p>
理工学部	<p>■埼玉鳩山キャンパス (埼玉県比企郡鳩山町)</p> <p>アクセス MAP (交通案内) </p> <p>(※東武東上線 高坂駅(西口)からの無料スクールバスの時刻表もこちらに掲載します)</p> <p>(※集合場所等は、本館1階にて当日案内します)</p>

6. 選考方法

システムデザイン工学部

(1) 選考日時・会場・内容

選考日	2024年12月14日(土)・15日(日) (12月15日(日)は、情報システム工学科の「個別面接」を実施します)	
集合時刻	12月14日(土)	■情報システム工学科(1日目)、デザイン工学科 11時00分(10時15分より受付開始)
	12月15日(日)	■情報システム工学科(2日目) 9時30分(9時00分より受付開始) または 13時30分(13時00分より受付開始) (集合時刻は受験生ごとに異なるので、必ず受験票で確認してください)
選考会場	東京千住キャンパス (「5. 選考会場」 参照) ※集合場所等は1号館1階で当日案内	
選考開始時刻	12月14日(土)	■情報システム工学科(1日目)、デザイン工学科 11時30分～
	12月15日(日)	■情報システム工学科(2日目) 10時00分～ または 14時00分～ (選考開始時刻は、集合時刻に応じて、受験生ごとに異なります)

●選考内容および時間

学 科	選考内容および時間		
	12月14日(土)		12月15日(日)
情報システム工学科	11:30～12:30 基礎学力テスト (数学)	※基礎学力テスト終了後、 帰宅	10:00～または14:00～ 個別面接
デザイン工学科		～13:30 昼休憩	14:00～ 個別面接

(2) 選考方法

- 提出された書類および以下の選考方法により、多面的・総合的に合否判定します。

選考方法	出題範囲等
基礎学力テスト (数学)	■全学科共通問題 数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A、数学B(数列)、数学C(ベクトル、平面上の曲線と複素数平面)、 数学Ⅲ
個別面接	■情報システム工学科、デザイン工学科 提出書類を参考に質疑応答を行う。

- 「基礎学力テスト」・・・60分100点満点
「個別面接」・・・1人20分程度・5段階評価
- 個別面接が終了した受験生から随時解散となります。
- 出題範囲等については、旧教育課程履修者等に配慮します。

(1) 選考日時・会場・内容

選考日	2024年12月14日(土)・15日(日) (12月15日(日)は、建築学科、情報メディア学科の「個別面接」を実施します)	
集合時刻	12月14日(土)	<ul style="list-style-type: none"> ■ロボット・メカトロニクス学科 9時30分(9時00分より受付開始) ■建築学科(1日目)、情報メディア学科(1日目) 11時00分(10時15分より受付開始)
	12月15日(日)	<ul style="list-style-type: none"> ■建築学科(2日目)、情報メディア学科(2日目) 9時30分(9時00分より受付開始) または 13時30分(13時00分より受付開始) <small>(集合時刻は受験生ごとに異なるので、必ず受験票で確認してください)</small>
選考会場	東京千住キャンパス (「5. 選考会場」 参照) ※集合場所等は1号館1階で当日案内	
選考開始時刻	12月14日(土)	<ul style="list-style-type: none"> ■ロボット・メカトロニクス学科 10時00分～ ■建築学科(1日目)、情報メディア学科(1日目) 11時30分～
	12月15日(日)	<ul style="list-style-type: none"> ■建築学科(2日目)、情報メディア学科(2日目) 10時00分～ または 14時00分～ <small>(選考開始時刻は、集合時刻に応じて、受験生ごとに異なります)</small>

●選考内容および時間

学 科	選考内容および時間				
	12月14日(土)		12月15日(日)		
建築学科 情報メディア学科	/	11:30～12:30 基礎学力テスト (数学)	※基礎学力テスト終了後、 帰宅		10:00～または14:00～ 個別面接
ロボット・ メカトロニクス学科			10:00～11:00 基礎学力テスト (物理)	～13:30 (昼休憩)	

(2) 選考方法

・提出された書類および以下の選考方法により、多面的・総合的に合否判定します。

選考方法	出題範囲等
基礎学力テスト (数学)	<ul style="list-style-type: none"> ■全学科共通問題 数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A、数学B(数列)、数学C(ベクトル、平面上の曲線と複素数平面)、 数学Ⅲ
基礎学力テスト (物理)	<ul style="list-style-type: none"> ■ロボット・メカトロニクス学科 物理基礎、物理
個別面接	<ul style="list-style-type: none"> ■建築学科、情報メディア学科、ロボット・メカトロニクス学科 学科適性を問う内容を含む。

- 「基礎学力テスト」・・・各科目 60分 100点満点
「個別面接」・・・1人 20分程度・5段階評価
- 個別面接が終了した受験生から随時解散となります。
- 出題範囲等については、旧教育課程履修者等に配慮します。

(1) 選考日時・会場・内容

選考日	2024年12月14日(土)
集合時刻	<ul style="list-style-type: none"> ■機械工学科、先端機械工学科 9時30分(9時00分より受付開始) ■電気電子工学科、電子システム工学科、応用化学科、情報通信工学科 11時00分(10時15分より受付開始)
選考会場	東京千住キャンパス (「5. 選考会場」参照) ※集合場所等は1号館1階で当日案内
選考開始時刻	<ul style="list-style-type: none"> ■機械工学科、先端機械工学科 10時00分～ ■電気電子工学科、電子システム工学科、応用化学科、情報通信工学科 11時30分～

●選考内容および時間

学 科	選考内容および時間			
電気電子工学科	11:30～12:30 基礎学力テスト (数学)	～13:30 (昼休憩)	14:00～ 個別面接 (一部の学科では口頭試 問を含む)	10:00～11:00 基礎学力テスト (物理)
電子システム工学科				
応用化学科				
機械工学科				
先端機械工学科				
情報通信工学科				

(2) 選考方法

- ・提出された書類および以下の選考方法により、多面的・総合的に合否判定します。

選考方法	出題範囲等
基礎学力テスト (数学)	<ul style="list-style-type: none"> ■全学科共通問題 数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A、数学B(数列)、数学C(ベクトル、平面上の曲線と複素数平面)、 数学Ⅲ
基礎学力テスト (物理)	<ul style="list-style-type: none"> ■機械工学科、先端機械工学科 物理基礎、物理
個別面接	<ul style="list-style-type: none"> ■電気電子工学科、電子システム工学科 物理(物理基礎、物理)の基礎知識に関する口頭試問を含む ■応用化学科 化学(化学基礎、化学)の基礎知識に関する口頭試問を含む ■機械工学科、先端機械工学科、情報通信工学科 学科適性を問う内容を含む。

- 「基礎学力テスト」・・・各科目 60分 100点満点
「個別面接」・・・1人 20分程度・5段階評価
- 個別面接が終了した受験生から随時解散となります。
- 出題範囲等については、旧教育課程履修者等に配慮します。

(1) 選考日時・会場・内容

選考日	2024年12月14日(土)
集合時刻	<p>■生命科学系、建築・都市環境学系 11時00分(10時15分より受付開始)</p> <p>■理学系、情報システムデザイン学系、機械工学系、電子情報・生体医工学系 13時30分(13時00分より受付開始)</p>
選考会場	埼玉鳩山キャンパス (「5. 選考会場」参照) ※集合場所等は本館1階で当日案内
選考開始時刻	<p>■生命科学系、建築・都市環境学系 11時30分～</p> <p>■理学系、情報システムデザイン学系、機械工学系、電子情報・生体医工学系 14時00分～</p>

●選考内容および時間

学系	選考内容および時間		
理学系 情報システムデザイン学系 機械工学系 電子情報・生体医工学系	/		14:00～ 個別面接 (口頭試問を含む)
生命科学系	11:30～12:30 基礎学力テスト (生物,化学,数学から1教科選択)	～13:30 (昼休憩)	14:00～ 個別面接
建築・都市環境学系	11:30～12:30 基礎学力テスト(数学)		

(2) 選考方法

・提出された書類および以下の選考方法により、多面的・総合的に合否判定します。

学系	選考方法	出題範囲等
理学系	個別面接	<p>以下の3教科から出願時に選択した1教科の基礎知識に関する口頭試問を含む。</p> <p>① 数学(数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A、数学B(数列)、数学C(ベクトル):指定されている範囲から、例えば2次関数、ベクトルや微積分などに関して、教科書の例題や章末問題と同程度の問題を幾つか出題する。</p> <p>② 物理(物理基礎、物理):力学の分野で教科書の例題レベルとする。</p> <p>③ 化学(化学基礎、化学):水溶液の濃度計算、中和滴定、気体の性質などに関する計算問題は教科書の例題レベル、元素や物質の性質、化学反応に関する知識を問う問題は教科書の本文に載っているものに限って出題する。</p>
生命科学系	基礎学力テスト (生物,化学, 数学から1教科を 選択)	<p>以下の3教科から1教科選択(選考当日に選択)。</p> <p>① 生物(生物基礎、生物)</p> <p>② 化学(化学基礎、化学)</p> <p>③ 数学(数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A、数学B(数列)、数学C(ベクトル、平面上の曲線と複素数平面)、数学Ⅲ)</p>
	個別面接	学系適性を問う内容を含む。
情報システムデザイン学系	個別面接	<p>数学および英語の基礎知識に関する口頭試問を含む。</p> <p>数学は数学Ⅰ、数学A、数学Ⅱ、数学B(数列)、数学C(ベクトル)の範囲から、高校教科書の章末問題レベルに対して板書による解答を求める。</p> <p>英語は英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡに相当する内容で、時事的トピックに関する英文の音読と訳、および記述内容に関する日本語での回答を求める(質問は日本語で行う)。</p>

機械工学系	個別面接	以下の2教科の基礎知識に関する口頭試問を含む。 ① 数学(数学Ⅱ、数学C(ベクトル)) (ア) 色々な関数(三角関数、指数関数、対数関数)【数学Ⅱ】 (イ) 微分積分【数学Ⅱ】 (ウ) 複素数と方程式【数学Ⅱ】 (エ) ベクトル【数学C】 ② 物理(物理基礎、物理) (ア) 運動 (イ) 熱 (ウ) 波
電子情報・生体医工学系	個別面接	以下の2教科の基礎知識に関する口頭試問を含む。 ① 数学(数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ)：受験生は、三角関数、指数関数、対数関数、微分法、積分法から選択し、高等学校で学習した内容を自ら説明すること。 ② 物理(物理基礎、物理)：受験生は、運動方程式、仕事・エネルギー、クーロン力、電界・電位、コンデンサー、直流回路から選択し、高等学校で学習した内容を自ら説明すること。なお、それぞれの選択は面接時に申告すること。
建築・都市環境学系	基礎学力テスト(数学)	数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A、数学B(数列)、数学C(ベクトル、平面上の曲線と複素数平面)、数学Ⅲ
	個別面接	学系適性を問う内容を含む。

- 「基礎学力テスト」・・・各科目 60分 100点満点
「個別面接」・・・1人 20分程度・5段階評価
- 個別面接が終了した受験生から随時解散となります。
- 出題範囲等については、旧教育課程履修者等に配慮します。

工学部第二部（夜間部）

（1）選考日時・会場・内容

選考日	2024年12月14日（土）
集合時刻	11時00分（10時15分より受付開始）
選考会場	東京千住キャンパス（「5. 選考会場」参照） ※集合場所等は1号館1階で当日案内
選考開始時刻	11時30分～

●選考内容および時間

選考内容および時間		
11:30～12:10 基礎学力テスト （数学）	～13:30 （昼休憩）	14:00～ 個別面接

（2）選考方法

・提出された書類および以下の選考方法により、多面的・総合的に合否判定します。

選考方法	出題範囲等
基礎学力テスト （数学）	■全学科共通問題 数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A、数学B(数列)、数学C(ベクトル)
個別面接	■電気電子工学科、機械工学科、情報通信工学科 学科適性を問う内容を含む。

- 「基礎学力テスト」・・・40分100点満点
「個別面接」・・・1人20分程度・5段階評価
- 個別面接が終了した受験生から随時解散となります。
- 出題範囲等については、旧教育課程履修者等に配慮します。

7. 受験に際しての注意事項

- (1) 選考当日は、交通機関の遅れ等を考慮し、集合時刻に間に合うよう十分余裕をもって来場してください。万一、大規模な交通機関の遅れが発生した場合などは、本学 Web サイト (<https://www.dendai.ac.jp/>) において、または出願時に登録したメールアドレスあてに受験対応等についてお知らせする場合があります。
 - (2) 受験に際して宿泊を必要とする場合は、ご自身で手配をお願いします。
 - (3) 選考当日は、筆記用具等のほか、インターネット出願サイトのマイページより印刷した受験票、生徒手帳等の身分証明書、昼食^(※)を持参し、指定の集合時刻・場所にお越しください。
(選考当日に「昼休憩」を挟まない場合は、昼食持参は不要です。)
 - (4) 受験票には書き込みを行うことはできません (不正行為とみなす場合があります)。
 - (5) 基礎学力テスト (筆記試験) において机の上に置くことができる物は、受験票のほかは以下の通りです。
 - ・筆記用具：シャープペンシル、黒鉛筆、鉛筆キャップ、鉛筆削り (電動式・大型・ナイフ類不可)、消しゴム。
 - ・時計：時計機能だけのもの。電卓・辞書・端末等の機能があるものや、スマートウォッチ等のウェアラブル端末、秒針音・アラーム音が鳴るものは使用不可。
 - ・その他：メガネ、目薬 (箱から取り出したもの)、ハンカチ、ティッシュペーパー (中身だけ取り出したもの)。
 - ・予め許可されたもの^(※)
- ※ 試験中に座布団、クッション、タオル、ひざ掛け、手袋の使用を希望する場合は、試験開始前に試験監督者へ申し出て許可を受けてください。これら以外のもの (持病の薬など) を試験中に使用したい場合は、事前に「受験上の配慮申請」により許可を受けることが必要です ([21 ページ](#)参照)。
- (6) 携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、その他の電子機器類は、選考会場に入る前に必ず電源を切り、カバンにしまってください。選考中にこれらの音が鳴ることがあれば、カバンごと試験室外に持ち出します。
 - (7) 基礎学力テストにおいて次のことをすると、不正行為とみなすことがあります。不正行為と認められた場合は、その場で試験を中止させることがあります (本選抜の受験が無効となり、また以降の本学入学選抜の受験も認めません)。
 - ・カンニング (試験内容に関係するメモ等の持ち込みや受験票への書き込み、参考書・他の受験生の答案等を見ること、他の人から答えを教わるなど) をすること。
 - ・使用を認められていない物を使用すること。
 - ・試験監督者の指示に従わず勝手に解答を始めた、終了の合図があっても解答を続けたりすること。
 - ・試験時間中に答えを教えるなど、他の受験生に利益を与えるような行為をすること。
 - ・試験室において他の受験生の迷惑となる行為をすること。
 - ・試験室において試験監督者の指示に従わないこと。
 - ・志願者以外の者が、志願者本人になりすまして試験を受けること。
 - ・その他、試験の公平性を損なう行為をすること。
 - (8) 選考中に許可されていないものを身に付けていたり、手に持っているなどした場合、不正行為とみなすことがあります。
 - (9) 基礎学力テストにおいて、選考開始時刻に遅刻した場合でも、基礎学力テストの選考終了時刻までは、選考途中からの受験を認めます。
 - (10) 個別面接において、集合時刻に遅刻した者は、受験できないことがあります。
 - (11) 受験生並びに教職員のマスク着用は「個人の判断」に委ねます。マスクを着用される場合は、本人確認の為に一時的に着脱をお願いすることがあります。
 - (12) 体調不良等により欠席した場合でも、原則として追試験や振替受験等の措置はございません。また、欠席・途中退室等の場合も、入学検定料の返還は行いません。
 - (13) 今後の社会的動向等の変化により、選考方法や実施方法に変更が生じる可能性があります。その際には、本学 Web サイト (<https://www.dendai.ac.jp/>) にて通知いたします。

8. 合格発表

(1) 合格発表日

2024年12月20日（金）13時

(2) 発表方法

インターネット出願サイトのマイページより、合否の照会を行ってください。

- ※ 合格発表日より、出願者全員が合否結果を照会できます。
- ※ 合格の場合、マイページから「合格者ポータルページ」にアクセスすることが可能となります。
- ※ 合格者ポータルページから、合格通知書および入学手続金納入要項（振込依頼書を含む）がダウンロードおよび印刷が可能となります。
- ※ 詳細は巻末の「合否照会の方法」をご参照ください。

9. 入学手続

- (1) 入学手続を完了するためには、入学手続金の納入が必要となります。納入は2段階方式です。
 - ① 下記の第1回入学手続期間内に、入学手続金のうち、**入学金**を納入してください。
 - ② 下記の第2回入学手続期間内に、入学手続金のうち、**授業料等**を納入してください。
(※ 入学手続金の金額等は、「[10. 入学手続金および初年度の学費等](#)」参照)。
- (2) 第1回および第2回入学手続金の納入方法等をはじめとする、入学手続および入学後に関する連絡事項等については、合格者ポータルページより都度ご案内いたしますので、合格発表日以降も引き続き合格者ポータルページをご利用ください。詳細は、巻末の「入学手続の方法」をご参照ください。
- (3) 入学手続期間内に、入学手続金の納入を完了しない場合は、入学辞退として扱います。
- (4) 本選抜での入学手続後、同年度内における他の本学入学者選抜（一般選抜、大学入学共通テスト利用選抜など）に合格し、これらの選抜で改めて入学手続を行う場合は、本選抜の入学辞退が必要となります（入学辞退の手続方法は、合格者ポータルページで別途ご案内します）。
なお、本選抜の入学辞退に伴い、既に納入された学校推薦型選抜（公募）の入学手続金のうち、入学金については返還ならびに他の本学入学者選抜への振替はできません（入学手続金のうち、入学金を除いた授業料等については、合格者ポータルページに掲載する所定の方法により返還手続が可能です）。
- (5) 入学手続金の納入以外の必要な手続についても、合格者ポータルページにてご案内します。

■入学手続期間（2段階方式での入学手続金納入）

第1回入学手続期間 (入学手続金のうち入学金の納入)	2024年12月20日（金）～2025年1月6日（月）
第2回入学手続期間 (入学手続金のうち授業料等の納入)	2025年1月10日（金）～2025年1月20日（月）

10. 入学手続き金および初年度の学費等

- (1) 入学手続き時には、「入学金」「授業料」「受託諸会費」を納入していただきます。
 2025(令和7)年度入学生の入学金および初年度の学費等（授業料・受託諸会費）は、下表のとおりです。
 授業料は、入学手続き時に前期分のみを納入していただきます。
 受託諸会費は、入学手続き時に納入していただきますが、現在未定のため、2024(令和6)年度の金額を記載しています。
- (2) 納入済の入学金については、いかなる理由があっても返還できません。
 学費等（授業料・受託諸会費）については、入学を辞退する場合、所定の返還申請手続きを行うことにより返還いたします（2025年3月31日までに申請が必要です）。
 返還手続きの詳細は、合格者を対象に、本学インターネット出願サイト内の合格者ポータルページでご案内します（1月中旬頃掲載予定）。
- (3) 後期分の授業料は、入学後に納入していただきます
 （7月頃、本学ポータルサイトにご案内するとともに振込用紙を送付）。
 工学部第二部は、上記以外に前期の履修単位従量額を、入学後に前期の履修が確定してから納入していただきます。
- (4) 入学後、休学される場合は、休学在籍料として半期60,000円（工学部第二部は半期30,000円）の納入が必要です。

2025(令和7)年度入学生 入学手続き金および初年度の学費等（授業料・受託諸会費） (単位：円)

		入学金	授業料	受託諸会費 ^{注2}	合計	
システムデザイン工学部 (全学科共通)	入学手続き金 (前期授業料を含む)	250,000	710,500	21,160	981,660	
	後期授業料	-	710,500	-	710,500	
	年額	250,000	1,421,000	21,160	1,692,160	
未来科学部	建築学科	入学手続き金 (前期授業料を含む)	250,000	731,000	21,160	1,002,160
		後期授業料	-	731,000	-	731,000
		年額	250,000	1,462,000	21,160	1,733,160
	情報メディア学科 ロボット・メカトロニクス学科	入学手続き金 (前期授業料を含む)	250,000	710,500	21,160	981,660
		後期授業料	-	710,500	-	710,500
		年額	250,000	1,421,000	21,160	1,692,160
工学部 (全学科共通)	入学手続き金 (前期授業料を含む)	250,000	710,500	21,160	981,660	
	後期授業料	-	710,500	-	710,500	
	年額	250,000	1,421,000	21,160	1,692,160	
理工学部 (全学系共通)	入学手続き金 (前期授業料を含む)	250,000	690,500	21,160	961,660	
	後期授業料	-	690,500	-	690,500	
	年額	250,000	1,381,000	21,160	1,652,160	

(単位：円)

		入学金	授業料		受託諸会費 ^{注2}	合計
			基礎額	履修単位 従量額 ^{注1}		
工学部第二部 (全学科共通)	入学手続き金 (前期基礎額を含む)	130,000	148,050	入学後に履修が確定してから納入	17,760	295,810
	後期授業料	-	148,050	後期に履修が確定してから納入	-	148,050 + 履修単位従量額
	年額	130,000	296,100	13,400 × 履修単位数	17,760	443,860 + 履修単位従量額

注1：1単位13,400円に履修単位数を乗じた履修単位従量額を納入していただきます。

例：年間36単位履修した場合は443,860 + (13,400 × 36) = 926,260円（初年度）となります。

注2：受託諸会費…後援会費、自治会費、校友会費積立金、学研災、学研賠

11. 第2年次以降の学費

<参考>

第2年次以降の学費は下表のとおりですが、留年した場合の学費等(授業料・受託諸会費)は、正規進級学年次の金額が適用されます。

学費は、一括(工学部第二部を除く)もしくは前期・後期の年2回に分けて納入していただきます。

2025(令和7)年度入学生 第2年次以降の学費等(授業料・受託諸会費)(年額)

(単位:円)

		年次	授業料	受託諸会費 ^{注2}	合計
システムデザイン工学部 (全学科共通)		第2年次	1,445,000	未定	1,445,000 + 受託諸会費
		第3年次	1,499,000		1,499,000 + 受託諸会費
		第4年次	1,523,000		1,523,000 + 受託諸会費
未来科学部	建築学科	第2年次	1,486,000		1,486,000 + 受託諸会費
		第3年次	1,540,000		1,540,000 + 受託諸会費
		第4年次	1,564,000		1,564,000 + 受託諸会費
	情報メディア学科	第2年次	1,445,000		1,445,000 + 受託諸会費
		第3年次	1,499,000		1,499,000 + 受託諸会費
		第4年次	1,523,000		1,523,000 + 受託諸会費
ロボット・メカトロニクス学科	第2年次	1,445,000	1,445,000 + 受託諸会費		
	第3年次	1,499,000	1,499,000 + 受託諸会費		
	第4年次	1,523,000	1,523,000 + 受託諸会費		
工学部 (全学科共通)		第2年次	1,445,000	1,445,000 + 受託諸会費	
		第3年次	1,499,000	1,499,000 + 受託諸会費	
		第4年次	1,523,000	1,523,000 + 受託諸会費	
理工学部 (全学系共通)		第2年次	1,405,000	1,405,000 + 受託諸会費	
		第3年次	1,459,000	1,459,000 + 受託諸会費	
		第4年次	1,483,000	1,483,000 + 受託諸会費	

(単位:円)

	年次	授業料		受託諸会費 ^{注2}	合計
		基礎額	履修単位 従量額 ^{注1}		
工学部第二部 (全学科共通)	第2年次	296,100	13,400 × 履修単位数	未定	296,100 + 履修単位従量額 + 受託諸会費
	第3年次	296,100	13,400 × 履修単位数		296,100 + 履修単位従量額 + 受託諸会費
	第4年次	296,100	13,400 × 履修単位数		296,100 + 履修単位従量額 + 受託諸会費

注1: 1単位13,400円に履修単位数を乗じた履修単位従量額を納入していただきます。

例: 年間36単位履修した場合は296,100 + (13,400 × 36) + 受託諸会費の合計額が年間の学費となります。

注2: 受託諸会費…後援会費、自治会費、校友会費積立金、学研災、学研賠

12. 入学後に使用するパソコン

- 本学では、入学後、学生が各自でノートパソコンを保有し、授業中および予習・復習等の勉学に活用する教育が行われます。(ただし理工学部では、入学する学系によって、入学後すぐに購入する必要があるかどうかは異なります。)
 - 準備していただくノートパソコンの機能および性能(スペック)、学科・学系推奨機種等の詳細は、合格者(入学予定者)を対象に、本学インターネット出願サイト内の合格者ポータルページ等より、1月にお知らせします。
- ※入学後に、ノートパソコンの購入を含む、自己資質向上を目的とする学生を対象として、本学独自の奨学金制度(東京電機大学学生支援奨学金/貸与)が用意されています。詳細は入学後、奨学金担当窓口にご確認ください。

13. 入学前教育の実施

【システムデザイン工学部・未来科学部・工学部・工学部第二部】

本学では、合格者(入学予定者)に対し「入学前教育」を実施しており、DVDまたはWebによる動画講義、レポート課題、添削指導などによる学習をしていただきます。登校の必要はございません。詳細は、合格発表後(12月以降)にご案内いたします。受講料がかかりますが、入学予定者は特段の事情がない限り受講してください。

なお、実施科目、教育方法が学科によって異なりますため、受講料も学科によって異なります。費用の一部を大学で補助いたしますが、受講者には2万円から3万円のご負担をお願いすることになります。

【理工学部】

合格者(入学予定者)に対し、「入学前教育」を実施します。実施科目は、数学、物理学、化学、英語の4科目を予定しており、映像教材(DVD・Web)をもとに自宅で学習し、添削課題を提出し理解度を深めていきます。この講座で学ぶ内容は大学での基礎教育に直結しているだけでなく、将来の専門教育の基礎としても必要不可欠な内容となりますので、全員の方が受講されることを希望しております。

受講料につきましては、費用の一部を大学で補助いたしますので、受講者には2万円から2万3千円のご負担をお願いすることになります。

「入学前教育」の詳細は、合格発表後の12月以降に、本学インターネット出願サイト内の合格者ポータルページ等よりご案内いたします。

14. よくある質問

■出願について

Q.	学校推薦型選抜（公募）は、他大学との併願は可能ですか？
A.	はい、可能です。よって本学合格後に他大学への入学を決定した場合は、本学入学を辞退することが可能です。なお、本学の第1回入学手続において入学金を既に納入済みの場合は、入学辞退の有無に関わらず返還はできませんが、第2回入学手続において授業料等を納入済みの場合は、3月31日までに入学辞退申請することで授業料等の返還をいたします（詳細は「 9.入学手続 」参照）

Q.	履修科目の要件を満たしていないのですが、出願はできないのでしょうか？
A.	学科・学系ごとに指定する履修科目の要件は、希望する学科・学系へ出願するためには必ず満たす必要があります（ただし履修科目の要件がない学科・学系もあります）。なお、指定された履修科目と同じ学習内容を他の学校設定教科・科目またはそれに準ずる教科・科目等のなかで履修している場合は、調査書（備考欄等）などの出身学校長が発行する書類上においてもその旨が明記されていることなどを条件に、履修要件を満たすかを本学で判断します。（ただし自主学習・補習・学習塾などの履修外学習は対象外です）。

Q.	出願登録を行い、入学検定料を支払った後に、出願登録内容の間違いに気づきました。どのようにすればよいですか？
A.	インターネット出願サイト「よくある質問」の「間違い・修正」の項目をご確認ください（ご不明な点は本学入試センターへお問い合わせください）。

Q.	受験票が自宅に郵送されないのですが？
A.	受験票は郵送しておりません。12月9日（月）13時より、インターネット出願サイトのマイページ上で受験票（PDF）を発行しますので、印刷をして、選考当日に忘れずに持参してください。

■受験当日について

Q.	受験会場において保護者控室はありますか？
A.	保護者控室は用意しておりません。

Q.	受験会場に自家用車で来ることは可能でしょうか？
A.	可能ですが、学外者向けの専用駐車場が無いことや、交通渋滞等により集合時刻に遅刻した場合についても受験上の特段の配慮は行わないことなどから、可能な限り鉄道等の公共交通機関の利用を推奨します。 なお、埼玉鳩山キャンパス会場（理工学部）においては、東武東上線・高坂駅（西口）からの無料スクールバス利用が可能です。

Q.	理工学部を受験するのですが、東武東上線・高坂駅からのスクールバス時刻表を教えてください。
A.	本学の埼玉鳩山キャンパスにて運行しているスクールバス時刻表は、webサイトにてご案内しております（「 5. 選考会場 」を参照ください）。 また、選考当日は高坂駅（西口）より臨時ダイヤ（時刻表）でのスクールバス運行を行う予定のため、選考当日の2週間前までには同ページ内で時刻表の掲載をいたします。 なお、高坂駅以外から発車する本学スクールバス（北坂戸駅、熊谷駅、鴻巣駅）については、主に本学学生等を乗車対象としていますので、受験生のご利用はお控えください。

Q.	昼食の際に学生食堂（学食）の利用は可能でしょうか？
A.	土曜日のお昼（休憩時間）など、学食が営業している時間帯であれば利用することは差し支えありませんが、学食の営業日時は不定期であり、かつ混雑時には、午後の再集合時刻に間に合わなくなる可能性もありますので、なるべく予め昼食を持参のうえ、試験室内でお召し上がりください。

Q.	個別面接の終了予定時間を教えてください。
A.	個別面接は決められた順番に行いますので、終了時間は一人ひとり異なります。 なお、個別面接の順番は、受験票にてお知らせ予定ですので、ご参考ください。

Q.	口頭試問の実施方法、内容について教えてください。
A.	口頭試問の実施方法、内容などについては、入学者選抜要項でお知らせしていること以外はお答えすることはできません。

Q.	選考当日に欠席することになりましたが、事前に大学への連絡は必要ですか？ また、追試験や振替受験などは別途ありますでしょうか？
A.	選考当日に欠席する場合は、お早めに本学入試センターへご連絡をお願いします。 なお、いかなる理由の欠席であっても、追試や振替受験などの実施予定は無く、入学検定料の返還もいたしかねますので、どうぞご了承ください。

Q.	電車が遅延しており、集合時間に間に合いません。どうしたらいいでしょうか？
A.	大幅な電車遅延など、やむを得ない事情があると本学が認めた場合に限り、特別に受験上の配慮（試験時間の繰下げなど）をすることもありますので、電車等から降りた際に本学入試センターにご連絡のうえ、落ち着いて会場にお越しください（振替輸送等を行っている場合は、そちらを利用してください）。 ただし、自家用車・路線バスなどの道路渋滞等、その他自己の都合（寝坊など）による遅刻については原則として特別な配慮はいたしません（遅れて到着した場合も遅刻扱いとなります）。 なお、大幅な電車遅延などが発生しており、多くの受験生に影響がある場合に限り、本学 Web サイト (https://www.dendai.ac.jp/) でも受験時の対応などについてお知らせする場合があります。

■入学手続について

Q.	入学手続期間について、第1回と第2回で分かれているのはなぜですか？
A.	第1回の入学手続期間は、入学手続金のうち入学金のみを納入していただく期間です。 その後の第2回入学手続期間については、入学手続金のうち入学金を除いた、授業料等を納入していただく期間となります。それぞれの納入時期に合わせて合格者ポータルページにて詳細を案内しますので、忘れずにご確認ください。なお、入学手続期間内に入学手続金の納入が行われなかった場合は入学辞退となりますので、入学希望者は忘れずに期間内に納入してください。（詳細は「 9.入学手続 」参照）

■その他

Q.	昨年度の受験者数や合格者数について知りたいです。
A.	以下の Web サイト上でご案内しております。 (https://www.dendai.ac.jp/about/admission/nyushi_data/)

Q.	基礎学力テストの過去問題は公開していますか？
A.	学校推薦型選抜（公募）については、過去問題の公開は行っておりません。また解答方法・難易度・試験問題数などについてもお答えできません。

Q.	受験した基礎学力テストにおいて、自身の得点を知りたいので成績開示をお願いします。
A.	学校推薦型選抜（公募）においては、基礎学力テストの得点をはじめとする個別評価の内容等については、開示を行っていません。

Q.	学校推薦型選抜（公募）で合格後、本学の一般選抜や大学入学共通テスト利用選抜（以下「一般選抜等」）で別の学部や学科・学系を受験することは可能でしょうか？
A.	可能です。ただし、一般選抜等で合格した場合も、学校推薦型選抜（公募）の第1回入学手続において納入した入学金については、返還ならびに他の入学者選抜への振替はできません。（ただし授業料等のみ、3月31日までに所定の方法により申請することで返還可能です。）（詳細は「 9.入学手続 」参照）

15. その他

(1) 障害等がある方への受験上の配慮および入学後の支援（合理的配慮）について

本学受験に際し、障害ならびに病気・負傷等およびその他事由により、受験上の配慮を必要とする場合は、以下の Web サイトからの申請が必要です。必要な方は、原則として出願開始日の 2 週間前までに申請してください。

【URL】 <https://www.dendai.ac.jp/about/admission/undergraduate/gouritekihairyo.html>

なお、本学への入学に際して、障害のある方などで、修学上の支援（合理的配慮）を必要とする場合の事前の確認方法等についても、上記の Web サイトにてご案内しております。

(2) 高等教育の修学支援新制度について

本学は、文部科学省「高等教育の修学支援新制度」の対象校として認定されています。また、全学部が本制度第IV区分（私立理工農系）の対象機関です。

本制度は、大学等における修学の支援に関する法律に基づき、経済的な理由で進学や修学を断念することがないよう、所定の要件を満たした学生を対象に、授業料および入学金の減免ならびに給付型奨学金の支援を受けることができるものです。

本学では、合格後の入学手続においては、給付型奨学金の採用候補者を対象として、入学金を除いた入学手続金（授業料等）の延納申請受付を行います。（申請により 2025 年 3 月 25 日まで延納可。）

採用候補者を対象とする延納手続方法の詳細については、9 月頃をめどに、本学 Web サイトにてご案内予定です。（<https://www.dendai.ac.jp/prospective-students/>）

なお、原則として、日本学生支援機構の給付型奨学金の第Ⅰ～Ⅳ区分に採用となった方が、本制度における授業料等減免の対象者として認定されます。

給付型奨学金の採用候補者は、入学後に各キャンパスの学生厚生担当窓口にて、給付型奨学金ならびに入学金および授業料減免の申請を行ってください。申請手続は、例年 4 月上旬頃に「進学届」の提出等となります。

（<https://www.jasso.go.jp/shogakukin/moshikomi/yoyaku/yoyakukouhousha/index.html>）

また、高等教育の修学支援新制度は、入学後に新規申請を行うことも可能です。

いずれの場合も、入学金および前期分授業料の減免対象者として認定された後、減免相当額を還付（例年 7 月～8 月頃予定）します。

(3) 国の教育ローン（日本政策金融公庫）制度について

本学に入学・在学する学生・保護者の方は日本政策金融公庫の「国の教育ローン」を申し込むことができます。「国の教育ローン」は、教育に必要な資金を融資する公的な制度です。

詳細は、下記日本政策金融公庫の Web サイトをご覧ください。教育ローンコールセンターに直接お問い合わせください。

日本政策金融公庫 教育ローンコールセンター

T E L : 0570-008656 または 03-5321-8656（月～金 9:00～19:00）

日本政策金融公庫 国の教育ローン Web サイト

<https://www.jfc.go.jp/n/finance/search/ippan.html>

(4) 日本以外の国籍を有する方へ

日本国以外の国籍を有する者は、本学入学時に出入国管理および難民認定法に基づく本邦で活動するために必要とされる適切な在留資格を保有している必要がありますので、ご自身で事前に必ずご確認ください。在留資格に関して、ご不明な点があれば、本学入試センターまでお問い合わせください。

なお、工学部第二部（夜間部）に入学する場合、法令により本学において在留資格「留学」の取得および更新はできません。

(5) J A B E E プログラムについて

技術者教育の分野では国際的な同等性を確保することが重要であり、本学では JABEE (Japan Accreditation Board for Engineering Education：日本技術者教育認定機構) の認定を受けた教育プログラムを実施しています。JABEE プログラム修了者は、国際的に通用する技術者に必要な基礎教育を完了したものと見なされ、将来技術者として海外で働く場合にも有効な手助けとなります。

【工学部電気電子工学科 J A B E E プログラム】

- 電気電子工学科では、J A B E E (日本技術者教育認定機構) 認定技術者教育対応プログラムを実施し、必要要件を満たした場合は J A B E E プログラム(電気・電子および関連の工学分野) 修了生とする予定です。
- J A B E E プログラムを修了しますと、技術士(国家試験)の第一次試験が免除され「技術士補」の資格を得ることができ、専門技術者としての活躍の場が拡大します。

【理工学部理工学科建築・都市環境学系 J A B E E プログラム】

- 理工学部では 2 年次進級時に主コースと副コースを選択します。このうち、建築・都市環境学系の建築コースと都市環境コースのうち、いずれかを主コース、他方を副コースとして選択し、必要要件を満たした場合は J A B E E 教育プログラム(土木および関連の工学分野) 修了生とすることが可能です。詳細は、建築・都市環境学系(049-296-0307)に直接お問い合わせください。
- J A B E E プログラムを修了しますと、技術士(国家試験)の第一次試験が免除され技術士補の資格を得ることができ、専門技術者としての活躍の場が拡大します。

インターネット出願の手引き

出願は、この手引きに従って以下の手順で行ってください。

インターネット出願登録だけでは出願が完了しません。

必ず「志願票」および出願書類を郵送してください。

〔出願手順〕

- STEP 1 予め写真データを準備してください
- STEP 2 インターネット出願サイトで必要事項を登録してください
- STEP 3 入学検定料を納入してください
- STEP 4 出願書類を郵送してください
- STEP 5 出願が受理されるまでお待ちください
- STEP 6 受験票発行日に受験票を確認してください

■ インターネット出願における注意事項

- インターネット出願登録で不具合が起きた時は、必ず東京電機大学入試センターまでお問い合わせください。特に出願期間終了後は一切の対応ができかねますので、必ず出願期間内に余裕をもってご連絡ください。
- この手引きに掲載している画面の構成や内容は変更される場合があります。実際の画面の指示に従って操作してください。

STEP1 予め写真データを準備してください

インターネット出願登録の過程で、顔写真データをアップロードする手順があります。
予め写真データを準備してください。

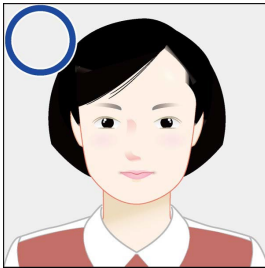
〔登録する写真データの要件〕

- ファイルサイズが 20MB 以下であること。
- ファイル形式は JPEG（拡張子「.jpg」「.jpeg」）もしくは PNG（拡張子「.png」）であること。
- 縦横の比率は任意です（インターネット出願登録の際に、画面上で確認しながら指定する比率に切り抜きます）。

〔注意点〕

- 出願 3 ヶ月以内に撮影したもので、上半身、正面、脱帽、背景は無地に限ります。
- 個人が特定しづらいもの、およびアプリ等で加工したものは受付できません。
- 出願時にアップロードした写真は、本学に入学した場合に学生証の写真として使用しますので、私服をおすすめします。
- 紙の写真は使用できません。また、紙の写真をスマートフォン等で撮影したのも使用できません。
必ず本人を直接撮影してください。

〔適切な写真の例〕



- * 背景は無地（白、青、またはグレー）の壁をバックに撮影してください。
- * 壁に近づきすぎると影が濃く出て輪郭が分からなくなる恐れがあります。
- * 蛍光灯の下で撮影すると顔に影がかかってしまう恐れがあります。

〔適切でない写真の例〕 以下のような写真は受付できません。



背景や顔に影がある



枠からはみ出ている



小さく写っている



背景が無地でない／他の物が写り込んでいる



ぼやけている



髪で目元や顔の輪郭が隠れている



正面を向いていない



照明がメガネに反射して目元が鮮明でない

STEP2 インターネット出願サイトで必要事項を登録してください

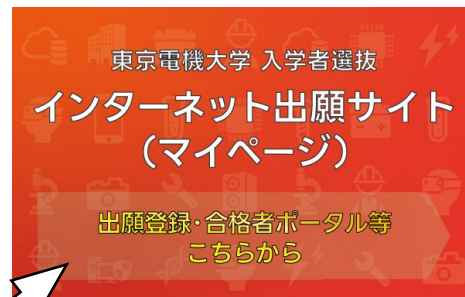
インターネット出願サイトは出願開始日の **10:00** から出願登録ができるようになります。

STEP2- (1) 本学 Web サイトから、インターネット出願サイトにアクセスしてください。

出願期間中は、本学の Web サイトに「インターネット出願サイト」にリンクしたバナーを掲げます。本学の Web サイトで、出願する選抜の最新の情報を確認したうえでバナーをクリックして、「インターネット出願サイト」へ移動してください。

〔東京電機大学 受験生・高校生の方〕

<https://www.dendai.ac.jp/prospective-students/>



※バナーのデザインは変更される場合があります。

STEP2- (2) 画面の指示に従って必要事項を入力してください。

マイページを作成後、新規出願や出願履歴の確認等を行うことができます。また、出願登録及び入学検定料納入完了後には志願票や受験票の印刷、合格者ポータルページの参照等を行うことができます。



①出願登録開始 (マイページ登録)



②マイページ (出願する選抜・学部・学科・学系を選択)



③出身校の登録 (※選抜種別によってはこの画面を利用しない場合もあります)



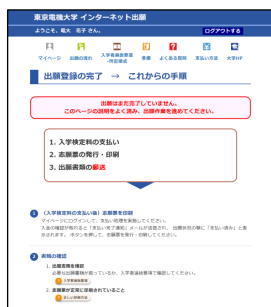
④個人情報等の登録



⑤写真の登録



⑥出願登録内容の確認



⑦登録完了画面 (まだ出願は完了していません)



⑧マイページに戻る (STEP3 入学検定料の納入に進む)

※ 本学システムで扱うことができない漢字は、受験の際に使用することができません。

利用できない漢字を入力した場合は出願登録画面でエラーとなりますので、代替の漢字を使用してください。

合否照会の方法

合否発表は以下の方法で行います。

発表方法	合否発表日時	発表対象者
Web 合否照会 (マイページより)	合格発表日当日 13:00 ~	全志願者



- ① マイページにログインして、「合否照会」のボタンを押してください。
- ② 移動先のページの指示に従って、合否を確認してください。

※画面の構成は変わる場合があります。実際の画面に従って操作してください。

注意事項

- 合格発表は、志望した学科・学系の受験番号で発表します。
- 電話・メール等による合否結果についての問い合わせには一切応じられません。
- 表示内容の正確性には万全を期しておりますが、個々の閲覧環境が原因で表示に乱れがあっても、本来の合否結果が変更されることはありません。
- 合格通知書は送付されません。合格者ポータルページから電子ファイル（PDF）が取得できます（次頁の「入学手続の方法」を参照）。

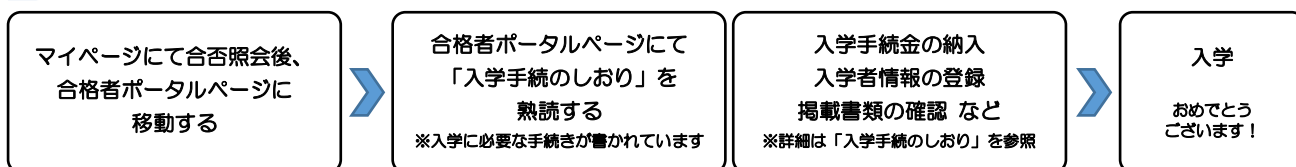
合否照会が続いて行うこと

- 入学の意思がある場合は、合否照会が続いて、定められた期限までに入学手続を行う必要があります。次頁の「入学手続の方法」に沿って手続きを行ってください。

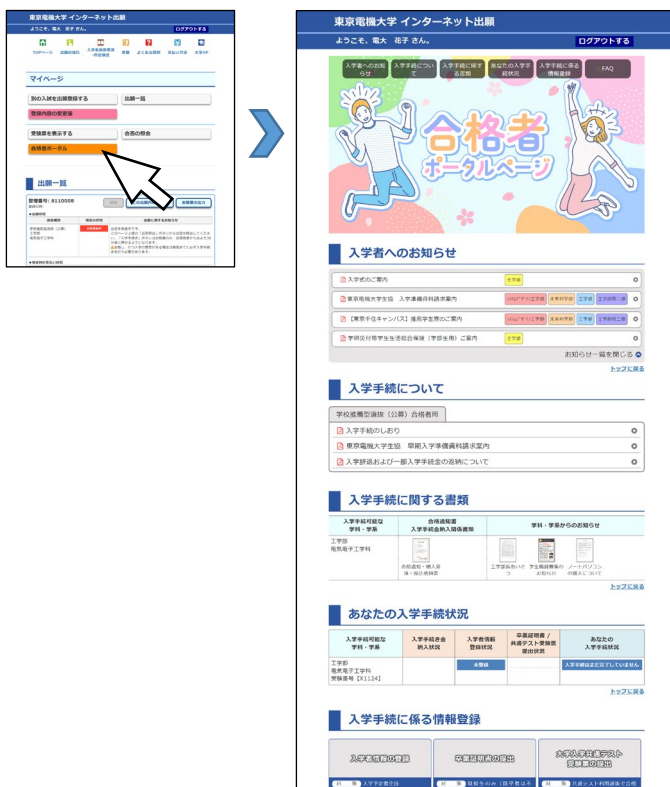
入学手続きの方法

入学手続きは、受験生自身で「合格者ポータル」ページ上での案内と掲載資料を確認のうえ、進めていただきます。期限までに手続きを行わない場合は入学辞退者として扱いますので十分に注意してください。

入学手続きの流れ



〔合格者ポータルへの移動方法と入学手続きについて〕



- ① 予めマイページにて合否照会を行ってください（前頁を参照）。
- ② 合格者ポータルページへの入り口ボタンは、合格者のみが、各選抜の合格発表後 30 分程度で押せるようになります。ボタンが押せるようになったら、合格者ポータルページに移動してください。
- ③ **まず最初に、合格者ポータルページに掲載されている「入学手続きのしおり」を熟読してください。入学に必要な具体的な手続きはすべてこれに記載されています。**
- ④ 「入学手続きのしおり」で説明されている、各種の書類（合格通知書、入学手続き金納入要項、入学手続き金振込依頼書等）は、合格者ポータルページから電子ファイル（PDF）で取得できます。

※画面の構成は変わる場合があります。実際の画面に従って操作してください。

注意事項

- 合格者であるにも関わらず、合否発表後 30 分以上経っても合格者ポータルページに移動できない場合は、すぐに本学入試センターへ電話にてお問い合わせください。パソコンや出願サイトの不具合も含め、いかなる理由があっても手続き期間の延長はいたしません。**お問い合わせは必ず手続き期間内に余裕をもって行ってください。**
- 入学の意思がある場合は、必ず合格した選抜種別の入学手続き期間内に入学手続き金を納入してください。**入学手続き期間内に入学手続き金の納入を完了しない場合は、入学辞退者として扱います。**

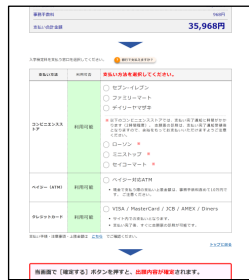
※ 総合型選抜（はたらく学生）は入学検定料が免除されるため、このSTEP 3の手順は必要ありません。出願登録後すぐに志願票が印刷できるようになりますので、STEP 4に進んでください。

STEP3 入学検定料を納入してください

出願登録が完了したら、マイページに戻り、「出願登録を完了して支払う」ボタンを押してください。画面の指示に従って支払い方法を選択・確定し、各支払い方法に従って入学検定料を納入してください。



①マイページで「出願登録を完了して支払う」を押す



②支払い方法を選択する



④納入が完了すると「支払済み」が表示され、志願票が出力できるようになる

③入学検定料を納入する

お支払い方法

コンビニエンスストア、クレジットカード、Pay-easy(ペイジー)のいずれかでお支払いください。

コンビニエンスストア

現金支払い

コンビニ設置のATMは利用できません。コンビニでは現金のみの取扱いとなります。

ローソン・ミニストップ LAWSON [Loppi]	ファミリーマート FamilyMart [Famiポートまたはマルチコピー機]	デイリーヤマザキ ヤマザキ [レジへ]	セイコーマート Seicomart [レジへ]	セブンイレブン 7-Eleven [レジへ]
[各種番号をお持ちの方]を選択	[代金支払い]を選択	レジで「オンライン決済」を申し込む	レジで「インターネット支払い」と伝える	店員の方へ「インターネット支払い」をする旨を伝え、「払込票番号」を伝えます。発行した「払込票」を渡しても構いません。
[受付番号(6桁)]を入力し、[次へ]ボタンを押す	Famiポート: [各種番号をお持ちの方はこちら]	レジ画面で決済番号を入力	お客様側のレジ画面にて [受付番号] [確認番号]を入力	
お申込み時に登録した電話番号を入力し「次へ」を押す	マルチコピー機: [番号入力]	内容確認後、レジでお支払い	支払い内容の確認画面が表示	お支払い
内容確認後、「了解」ボタンを押す	Famiポート:[企業コード][注文番号] マルチコピー機:[第1番号][第2番号]		OKを押してお支払い	
端末から出力された申込券を持ってレジでお支払い	端末から出力された申込券を持ってレジでお支払い			

※支払方法、コンビニは変更になる場合があります。
※店頭端末機の画面デザイン等は、予告なく変更される場合があります。

金融機関ATM(ペイジー)

現金支払い/キャッシュカード

クレジットカード

ゆうちょ銀行・pay-easy対応ATMを利用	お客様番号・確認番号を入力	pay-easy	VISA, Mastercard, JCB, American Express, Diners Club
[税金・各種料金(ペイジー)]を選択	支払い方法を選択(現金またはキャッシュカード)し、検定料を支払う	※現金取扱いの場合は、検定料の総額が10万円未満の場合のみ支払いが可能です。10万円を超える場合は、キャッシュカードを利用してください	VISA, Master, JCB, American Express, Diners ※カードの名義人は受験生本人でなくとも構いません
収納機関番号を入力			

■注意事項

- 支払方法を確定すると、実際の入金の有無に関わらず出願内容の変更・取消・修正はできなくなります。支払方法の確定をする前に必ず出願内容を再確認してください。
- ローソン・ミニストップ・セイコーマート支払いの場合は、マイページに入金情報が反映されて志願票が印刷できるようになるまでに最長で2時間程度を要する場合があります。この反映までの時間を理由とした出願期限の延長はいたしませんので、余裕をもって出願手続きを行ってください。
- 一度納入された入学検定料は返還しません。ただし、本学が定める入学検定料返還事由に該当し、所定の方法で行った申請が本学によって受理された場合のみ、入学検定料を返還します。詳細は以下の本学ホームページよりご確認ください。

[東京電機大学入学者選抜/大学院入試 入学検定料返還申請について]

https://www.dendai.ac.jp/about/admission/undergraduate/kenteiryuu_henkanshinsei.html



※ 出願書類を所属の学校・団体へ提出するよう指定されている選抜については、個人で郵送せずその指定に従ってください。

STEP4 出願書類を郵送してください

出願登録が完了し、入学検定料を納入すると、「志願票」が印刷できるようになります。



「志願票」と、出願に必要な書類（本要項内の「出願について」の項目を参照）を本学へ郵送してください。例え出願登録を完了し入学検定料を納入していても、定められた期限までに「志願票」および出願書類一式を送付しないと出願となりません。

〔郵送方法〕

出願登録完了後、マイページより「志願票」と共に「宛名ラベル」を取得できますので、市販の**角型2号の封筒**に印刷した「宛名ラベル」を貼り、「志願票」および出願書類一式を入れて、必ず**郵便局の窓口より簡易書留・速達**で郵送してください。

STEP5 出願が受理されるまでお待ちください

出願状況は、マイページに表示されます（メール等での通知はいたしません）。出願状況が「受理」に変わるまで、最長で受験票発行日までかかります。ご自身で具体的な不備があったことに気付いた場合を除き、受験票発行日より前に受理状況をお問い合わせいただくことはご遠慮ください。

STEP6 受験票発行日に受験票を確認してください

受験票が発行されていない場合は受験できません。必ずマイページ上で受験票が発行されたことを確認してください。

- 受験票は、インターネット出願登録、入学検定料の納入、出願書類送付の全てを完了させ、本学で出願書類が受理された方のみ、**受験票発行日の13:00**以降にマイページからPDFファイルとして取得できるようになります。紙の受験票は発行しません。また、本学からハガキ等で受験票を郵送することはありません。
- 受験票発行日を過ぎてもマイページから受験票が取得できない場合は、必ず東京電機大学入試センターに電話で連絡をしてください。受験票が発行されていない場合は受験できません。
- 試験当日は、必ず**A4サイズ・タテ向き**で印刷した受験票を試験会場に持参してください。スマートフォンの画面提示等では受験できません。

〔受験票の取得方法〕

マイページから「受験票を表示する」のボタンを押して、受験票を取得してください。

